

式辞

長い夏休みが終わりました。こうして皆さんと元気に2学期を迎えられたことを、とてもうれしく思います。

さて、1学期の終業式では、小・中学部の皆さんには「時間を大切に使いましょう」、高等部の皆さんには「時間の主導権を握りましょう」とお話ししました。夏休みは、充実した時間を過ごすことができたでしょうか。

学校では、この夏も補習や技能検定、実習や事業所訪問、サマースクール、オープンスクールなど、さまざまな活動が行われました。技能検定では、高等部普通科3年生が1級、高等部普通科1年生が3級に認定されました。また、保健医療科の2年生が「第2回フレアス作文コンクール」で入賞し、東京で表彰されると聞いています。おめでとうございます。

オープンスクールには、新聞でも紹介されていましたが、地域から47名の皆さんに御参加いただきました。学校や視覚障がいについて理解を深めていただく貴重な機会となりました。参加した小学生に感想を聞くと、「来年も参加して、今年とは違うプログラムを体験したい」と話してくれたことが、とても印象に残っています。

また、事業所訪問では、私も今治まで同行させていただきました。駅前にある卒業生の経営する事業所を訪問し、卒業生とも久しぶりに再会しました。改めて盲学校の印象を尋ねると、「盲学校には感謝しかありません。今こうして施術の仕事ができているのも、盲学校のおかげです」と話してくださいました。

私は、この学校にはたくさんの魅力が詰まっていると改めて感じました。2学期も、多くの方々に本校のことや理療について知っていただき、理解啓発を進めていきたいと思います。

一方で、この夏休みには心配な出来事もありました。熊本県では大きな地震が発生し、千葉県、石川県、富山県では大きな水害も発生しました。災害をはじめ、これまでの常識だけでは対応できないことが起こる時代になっています。そのような中で、私たち自身が変化に柔軟に対応していくことの大切さ、そして何よりも命を守ることの大切さを改めて感じました。避難訓練をはじめ、日頃から備えておくことの重要性を考えさせられた夏休みでもありました。

2学期は一年の中で最も長い学期です。修学旅行や研修旅行、文化祭など、多くの行事も予定されています。皆さんが互いを思いやりながら、それぞれの目標に向かって挑戦する2学期になることを願っています。

まだまだ暑い日が続きます。少しずつ生活リズムを整え、元気に学校生活を送ってください。

以上で、2学期始業式の式辞とします。